

## 8 福島県公立養護学校拡充整備 準備会議

### (1) 福島県公立養護学校拡充整備準備会議委員名

区 分	氏 名	職 名
学識経験者	尾 野 成 治	国立福島大学教育学部教授
厚生部関係	伊 東 徳 祐	福島県中央児童相談所長
施設関係	山 下 勝 弘	社会福祉法人めぐみ・こひつし学園長
医療関係	大 原 徳 明	福島県立医科大学小児科主任教授
学校関係	金 沢 里 司	福島県立須賀川養護学校長
"	舟 山 昇	福島県立磐学校長
"	武 藤 義 男	福島市立福島養護学校長
"	岡 部 一 三	福島市立福島第四小学校長
"	郡 司 次 男	福島市立大笹生小学校教諭
保護者代表	柳 沼 朝 二	国立療養所福島病院わかき親の会長
"	吉 田 重 夫	福島県精神薄弱児(者)施設親の会連絡協議会副会長

### (2) 会 議

#### ① 第1回会議

ア 期 日 昭和53年6月16日 (金)  
イ 場 所 えびすクランドホテル  
ウ 内 容

(ア) 公立養護学校前期整備計画の現況について

- ㊦ 養護学校の開校計画
- ㊧ 市町村就学指導審議会の設置状況
- ㊨ 養護教育相談室の運営
- ㊩ 訪問指導の状況
- ㊪ そ の 他

(イ) 後期整備計画上の課題について(自由討議)

#### ② 第2回会議

ア 期 日 昭和54年2月13日 (火)  
イ 場 所 えびすクランドホテル  
ウ 内 容

(ア) 公立養護学校前期整備計画について

- ㊦ 養護学校の新設状況について
- ㊧ 就学指導審議会の設置状況について
- ㊨ 養護教育相談室の運営について
- ㊩ 訪問教育について
- ㊪ そ の 他

#### ③ 第3回会議

ア 期 日 昭和54年2月14日 (水)  
イ 場 所 えびすクランドホテル  
ウ 内 容

(ア) 公立養護学校後期整備計画について

- ㊦ 既設養護学校の充実について
- ㊧ 養護教育センターについて
- ㊨ 昭和54年度養護教育の予算概要について
- ㊩ そ の 他

## 第9節 へき地教育

本県における、へき地学校数は「第3章第6節へき地対策(へき地学校の状況、本県へき地学校の概要)」の項で述べているが、県全体の学校数に対して、小学校は35%、中学校では24%を占めている。また、その分布を地域別にみると、へき地校の45%が会津方面、26%が県中南部、21%が浜方面、8%が県北方面となり、会津方面に高度へき地指定が目だつのが本県へき地の特色である。

これらへき地、山村、過疎地域の教育振興を図るため、下記の事業の実施に努めた。

### 1 へき地教育担当教員研修会

#### (1) 趣 旨

本県の複式学級は、小学校 287学級を数え、担当教員のうち3分の1が新しく担当した者である。これら複式学級担当教員(100名)に対し、学習指導法並びに実技に関する研修を行い、指導力の向上を図る。

#### (2) 期日・会場

昭和53年8月7日～9日 (3日間)  
福島県教育センター

#### (3) 講 師

福島市教育委員会 指導主事 佐藤 キミ子

#### (4) 指 導 者

義務教育課長、主幹、主任指導主事、指導主事

#### (5) 講 演

へき地校経営の実践と複式指導

#### (6) 講義・演習

- へき地における学校教育上の諸問題
- 教育課程の改訂と複式学級の指導
- 複式学級における教科(理科、社会)の学習指導
- 小規模校における特別活動の指導
- シート式磁気録音機の操作とシート作成
- 複式学級における効果的な授業の進め方

### 2 中学校免許教科外教科担当者研修会

#### (1) 趣 旨

中学校免許教科外の教科を担当する教員を対象として、学習指導に関する研修を行い、指導力の向上と教育活動の充実に資する。

#### (2) 主 催

福島県教育委員会、福島県中学校長会

#### (3) 実施教科

国語、社会、数学、美術

#### (4) 期日・会場

管 内	期 日	会 場	教科(参加者数)
県 北	11月27日(月)	福島県教育センター 福大附属中学校	国 語 (40) 数 学 (37) 社 会 (22)
	11月29日(火)		
県 中 県 南	10月16日(月)	郡山市立橘小学校 郡山市立行健中学校	国 語 (49) 数 学 (43) 社 会 (40)
	10月17日(火)		